

平成 30 年 3 月 24 日

## 八郎湖の見学会

平成 28 年 9 月 14 日、湿地・沿岸域研究委員会主催の見学会に参加しました。水環境学会シンポジウムが秋田県立大学で開催されたこともあり、学会 2 日目の午後に、八郎湖野外実験現場と南部排水機場を見学しました。

最初に八郎湖に面した船着き場へ移動し、アオコを観察することができました。ここまではっきりとしたアオコを見たことが無かった学生は、その光景に驚きを隠せない様子でした。現場で実際に触れてみる大切さを再確認できる見学会となりました。環境の改変とその後の維持管理の難しさを知ることができる機会となりました。その後、八郎湖沿岸でヨシ植栽を行っている場所へ移動しました。ヨシの他にもヒメガマなどを観察することができました。なかなか沖域にヨシが進出しておらず、また、草高も低く細い印象を持ちました。その後、南部排水機場へ移動し、八郎湖基幹施設管理事務所のみなさまから資料を元に干拓事業などの説明を受け、その後、ポンプ室や防潮水門の様子を見学しました。

今回は、秋田県立大学の藤林先生や八郎湖基幹施設管理事務所のみなさまにご案内いただき、充実した見学会となりました。



船着き場内にアオコが発生している様子を観察



アオコが繁茂した船着き場の様子



ヨシ植栽地の様子



防潮水門などの説明を受けながら見学する様子

京都大学地球環境学堂 田中周平